

わだ市議プレス Vol.5

松本市議会議員 太田まさのり 後援会会報

令和7年冬号



松本いいね♡を
一緒に増やしましょう！

発行責任者 吉田 義建

【太田まさのり事務所】〒390-1242 長野県松本市和田1693-3

TEL 090-3343-6626 FAX 0263-47-6344

E-mail: ota-m@tg.commufa.jp

URL https://ota-masanori.com

地域と市政を繋ぐ議員活動

松本市議会議員 太田まさのり

市議会議員となり、地域に限らず広く市民の皆様の声をお聞きし、調査・研究活動を通して、市政が正しく行われているかチェックをしています。これからもご支援をお願いします。

新市立病院開院に遅れが？

市では建物の老朽化により令和10年3月の完成を目指し、新病院移転建設計画を波田地区で進めています。4月に発生した分娩時の医療事故を受けて7月より分娩を中止しています。今後の産科の在り方について方針を検討して来ましたが、10月15日に分娩の廃止が市議会厚生委員協議会で了承されました。今回の廃止の背景には10年前

に500件を超える分娩がありました。昨年度は138件まで減少しており今後も大きな回復が見込めないこと、将来的に安全な分娩に必要な医師や助産師の確保と技術の維持が厳しくなることなど、問題の改善が難しいことが理由となっています。分娩廃止後も産科の診療機能は残し、共通診療ノートなどを用いた「産科セミオープンシステム」を活用した妊娠初期中期の検診、産後ケアなど、分娩を

行う近隣の医療機関と連携して市西部での出産予定の妊産婦を支援していくとしています。

新病院は計画当初は令和4年度開業とされていましたが、候補地の変更や産科医不足による計画の見直しと検討に迫られ、さらに今回の産科医療事故を受けて現在は実施設計業務が休止となっています。病院の建設費も当初の約87億円から、建設資材や労務費の高騰により総事業費は153億円まで約1.7倍に上昇すると見込まれることから、市病院局では「経営強化プランを策定し職員一丸となって取り組んで行く」としています。

現在の市立病院は松本医療圏の基幹病院の一つとして、西部地域を中心に急性期医療と回復期医療を提供しています。中山



【現在の市立病院】

松本市立病院提供



【新市立病院外観イメージ】



【新病院内部イメージ】



【新病院内部イメージ】

間地医療支援や感染対策、災害救急医療、予防医療等の政策医療を担う自治体病院として保健や福祉と連携し、地域の皆さんの健康を守っている極めて重要な医療機関です。

分娩の廃止は大変残念で重い決断でしたが、今後は市議会へ建設に向けた見直し案が示されます。事業の遅れは避けられないと思いますが、市西部での新病院の早期開院を強く要望してまいります。

九月定例会一般質問



- 民生委員・児童委員の重要性について
- 修学旅行の魅力と意義について
- 日本の人手不足について

以上三題について50分をかけた質問し、修学旅行や校外授業においてバス代の補助を前向きに検討する答弁を引き出すことができました。松本市議会HPの会議録検索でご確認いただけます。

松本市基本構想 2030

第12次基本計画を策定中です。

松本市では「豊かさと幸せに挑み続ける三ガク都」をキャッチフレーズに、基本構想2030に掲げる基本理念「三ガク都に象徴される松本らしさの『シン力』（進化・深化）」に向けて、市民と共に取り組み、一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるまちを目指しています。

基本構想とは、松本市民の持



つべき基本理念と、その実現に向けた行動目標を示し、市民と行政が共に取り組む、10年毎のまちづくりの方針です。

来年度より基本構想の後期5年間が始まり第12次基本計画の位置づけとなるため、私が担当する総務委員会では、「何のために何をする」を明らかにして、具体的な政策の方向性や基本施策を体系的に示してまいります。

市民と行政が共に取り組む行動目標を①若者と女性の挑戦と定着を支える社会基盤の構築、②学都松本にふさわしい学び環境の充実、③暮らしの質を高める都市機能の強化、④新たな価値を創出する多様な産業の振興、を「4つの視点」として整理し重視してまいります。

毎年発表される「日本の都市特性評価」で、全国の人口17万人以上の主要都市136市中12位と松本市は暮らしやすいまちとして常に上位にランキングされています。これからも「目指すまちの姿」を、市民一人ひとりが意識していかなければならないと思います。

松本市議会政友会が 30周年を迎えました。

私が所属する「政友会」が結成30周年を迎えました。松本市議会では同じ主義・主張を持つ議員が3人以上で結成するグループを会派と呼びますが、平成7年に誕生して以来、政党に属さない会派として最も長い歴史を誇ります。臥雲市長、阿部議長に出席をいただきOBの皆様と現役7人が、議員生活の思い出や松本の発展と未来について語り合いました。



第3回「まさのり杯」



後援会行事として10月29日に交流事業「第3回まさのり杯」が開催されました。ゴルフの部に46名、ボウリングの部へ17名と前回を上回る大勢の皆様にご参加いただきました。来年も企画をしますのでご参加をお願いします。

- 優勝 武田 優
- 準優勝 赤羽辰則
- 3位 柳澤 稔
- ボウリングの部 (Coccolleen)
- 優勝 中野浩史
- 準優勝 福澤庄吾
- 3位 窪田芳久 (敬称略)

編集後記

またまたコメの減産方針。ついこの前まではコメ不足で増産方針だったのに。増産が可能な環境をみすみす抑制策。どんどん生産して余剰米は輸出すれば良いのに。いまだに「猫の目」農政ですか。新政権発足後の世論調査では物価高対策がトップ。特に食料品の上昇が問題とのこと。ところであなたの政治への関心度、参加度はどうでしょうか？新聞社のアンケート結果では、昨年十月の衆院選での新聞購読者の投票率は何と90%オーバー（ちなみに全国投票率は54%）。紙媒体の重要性を示しています。このような時代、この後援会報の重要性を再認識しました。ご愛読をお願いします。 (N.K.)

太田まさのりホームページ
随時、活動等を報告してまいります。



スマートフォンで
こちらから

太田まさのり市議 search

<https://ota-masanori.com>